

横浜市 浸水(内水)ハザードマップ (中区)

保存版

いざという時に確認できるように他の防災マップと合わせて保管しましょう

●浸水ハザードマップの使い方●

スタート 「1 日頃からの備えと大雨時の注意点」をご覧ください

浸水想定区域以外の方も、日頃から浸水に備えておくことが重要です。
ハザードマップで想定した以上の大雨が降る可能性もあります。

↓

あなたのお住まいや職場で浸水が発生するおそれがありますか？
この裏面の「内水ハザードマップ(下水道や水路からの浸水)」の浸水想定区域を確認しましょう。

↓

「内水ハザードマップ」の浸水想定区域となっている方
「2 内水ハザードマップの活用」をご覧ください。


↓

浸水ハザードマップに関するお問い合わせ先

横浜市

横浜市 環境創造局 下水道事業調整課
TEL: 045-671-2840

平成26年3月版

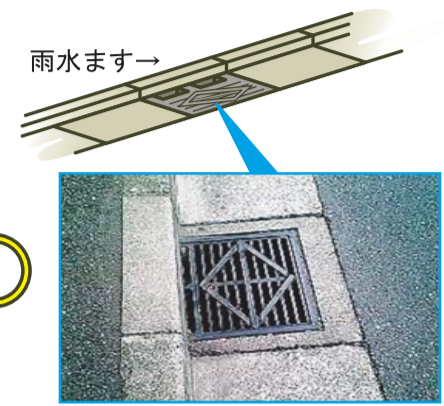


1 日頃の備えと大雨時の注意点

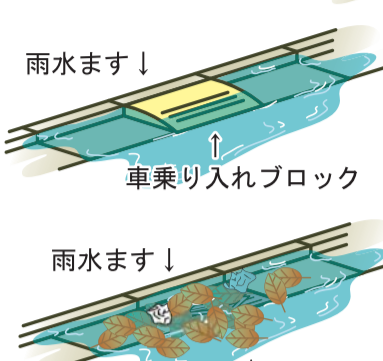
○日頃からの備え○

浸水被害を防止、軽減させるために日頃から備えましょう


◎ 側溝や雨水ますをふさがないようにしましょう。
◎ 吸い込み口が落ち葉やごみで詰まると、裏面のマップで浸水が想定されていない区域でも浸水することがあります。



雨水ます



車乗り入れブロック




日頃からの掃除

◎ 大雨のときは、お風呂等の大量の水を排水するのを控えましょう
大雨のときは下水道管が雨水でいっぱいになっているので、大量の水を下水に排水するのは控えましょう。

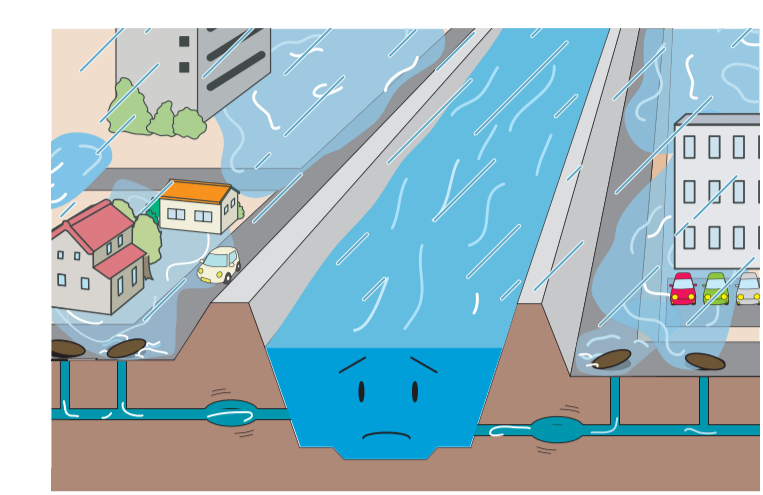
○大雨が降ってきたら○

浸水の発生の流れと皆さんのとるべき行動

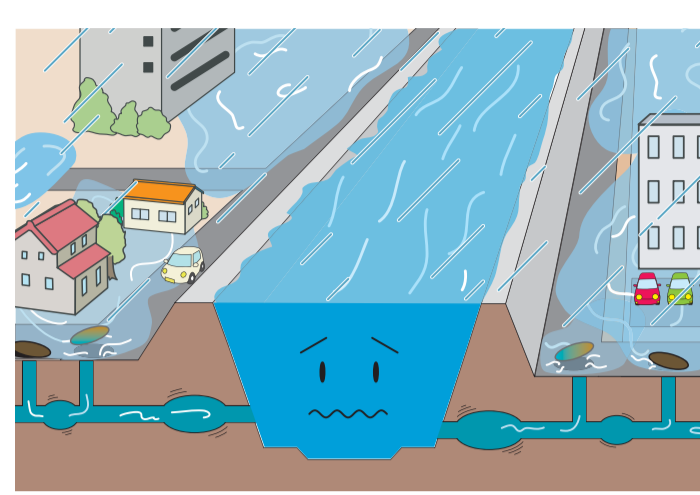
非常に激しい雨が降ると



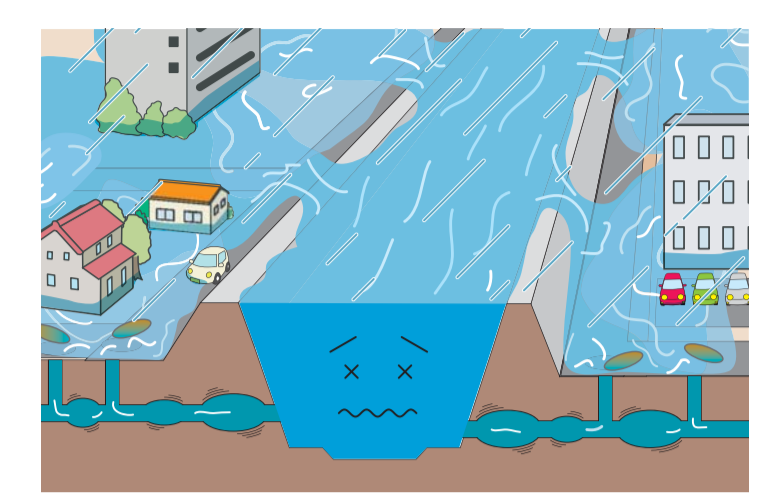
雨水が下水道などで排水できなくなり浸水が発生しはじめます。



さらに雨が降り続けると、河川の水位が上昇し、堤防が決壊する恐れがあります。



堤防が決壊すると多大な被害が発生します。



大雨注意報

大雨や洪水によって災害の起こるおそれのある状況

大雨洪水警報

大雨や洪水によって重大な災害の起こるおそれのある状況

避難準備情報

人的被害が発生する可能性が高まった段階

避難勧告

人的被害が発生する可能性が明らかに高まった段階

避難指示

人的被害が発生する可能性が非常に高まった段階

特別警報

数十年に一度しかないような非常に危険な状況

下水道や水路などからの浸水の危険

◎ テレビ・ラジオ・横浜市HPなどで気象情報に注意しましょう。
◎ 横浜市HPなどで河川の状況を確認しましょう。
◎ 外の様子に注意しましょう。
・道路の側溝やマンホールから大量の水が溢れる。
◎ 強い降雨が続いたり、道路の冠水が急に大きくなった場合は危険です。2階以上へ移動する等、安全な場所へ移動してください。

河川は氾濫の危険

◎ 避難行動に時間を要する方は、避難所等への避難行動を開始して下さい。
◎ 浸水が始まっている場合は、無理に移動せず、近くの高いところなどの安全な場所に一時避難するなどの行動をとって下さい。
◎ 避難所などへの避難行動を開始して下さい。
◎ 避難勧告発令後、避難中の方は、確実な避難行動を直ちに完了して下さい。
◎ 避難していない方は直ちに避難行動に移るか、浸水が始まっている場合は、無理に移動せず、近くの高いところなどの安全な場所に一時避難するなどの行動をとって下さい。

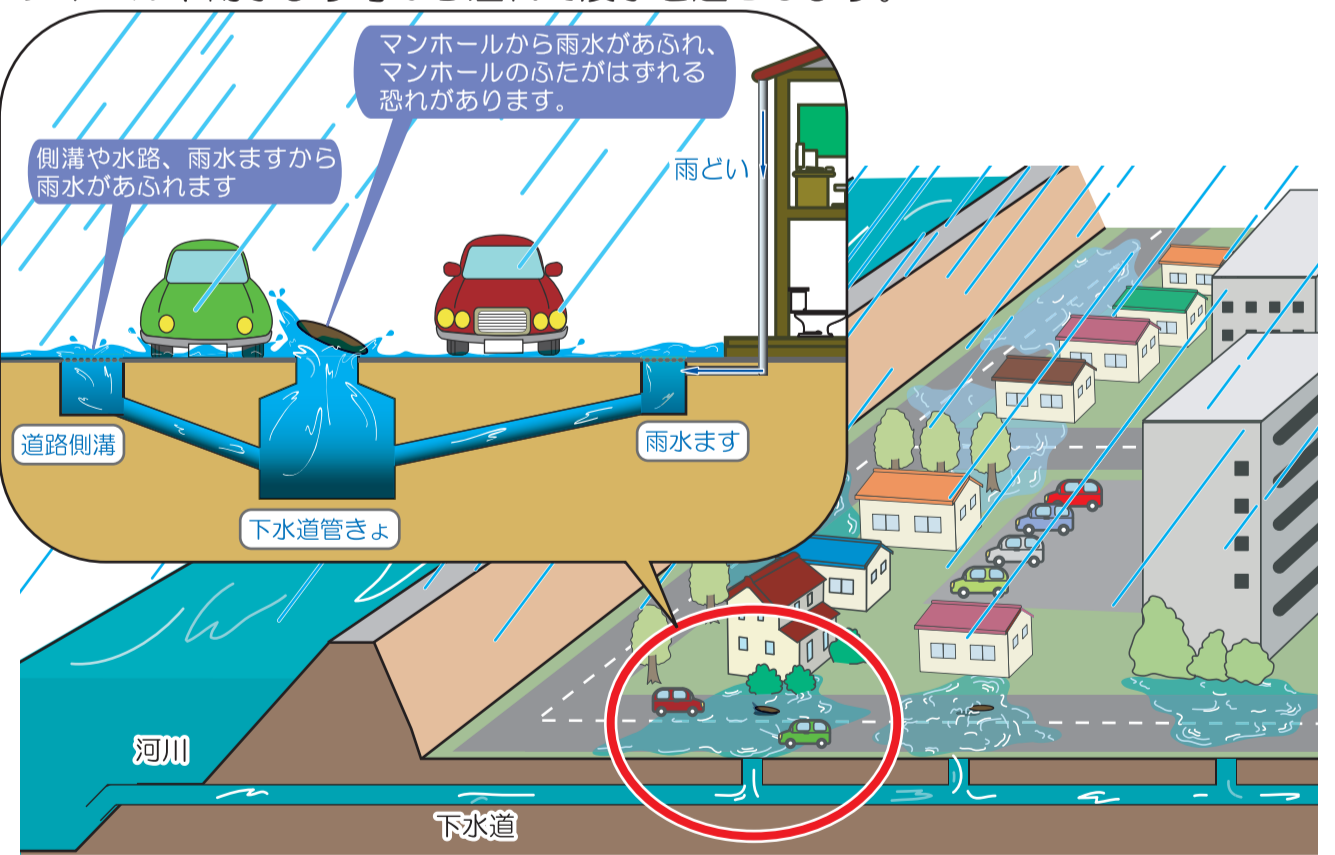
注意 河川の急な増水時には、避難準備情報を発令することもあります。

2 内水ハザードマップの活用

○内水ハザードマップってなんだろう?○

下水道や水路などからの浸水とは?

街に降った雨は、下水道管や水路、道路側溝などを流れて河川に排水されます。大雨で下水道管や水路がいっぱいになってしまうと河川に排水できず、マンホールや雨水ます等から溢れて浸水を起こします。



○大雨が降ってきたら○

情報を確認し、周囲の状況を判断して適切な行動を!

◎ 路面の状況に注意しましょう。道路が冠水し始めたら、注意が必要です。

◎ 危険を感じたら適切に行動しましょう。強い降雨が続いたり、道路の冠水が急に大きくなった場合は危険です。2階以上へ移動する等、安全な場所へ移動してください。

◎ 地下部分を有する建物などは、大雨の時に浸水する危険性が高いため、雨が強くなってきたら早めに安全な場所へ移動してください。



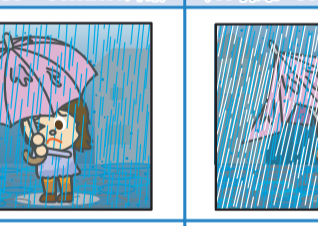
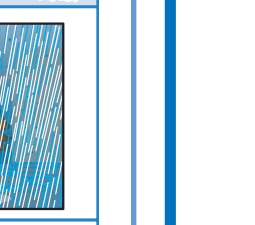
◎ 地下駐車場や機械式駐車場は、水が一気に流れ込んでくる可能性があります。

◎ 地下状道路(アンダーパス)は、大雨時に冠水する危険性があります。大雨時は、通行は避けましょう。

○大雨が降ってきたら○

情報を確認し、周囲の状況を判断して適切な行動を!

◎ 降雨情報に注意しましょう。

| 雨の様子 | やや強い雨 (1時間に10~20mmの雨) | 強い雨 (1時間に20~30mmの雨) | 激しい雨 (1時間に30~50mmの雨) | 非常に激しい雨 (1時間に50~80mmの雨) |
|--|--|---|--|--|
|  ・傘をさして足元がぬれる ・土砂降り ・傘を差していてもぬれる |  ・バケツをひっくり返したように降る ・傘を差していてもぬれる |  ・ゴーゴーと滝のように降る ・傘はまったく役に立たなくなる |  ・一面に水たまりができる ・一面に水たまりができる ・側溝から雨水が溢れ始める | ・道路が川のようなになる ・下水道から雨水が溢れ始める ・水しぶきであたり一面、白っぽく視界が悪くなる ・マンホールから水が噴出する |
| 屋外の様子 | 一面に水たまりができる | 一面に水たまりができる | 道路が川のようなになる | 水しぶきであたり一面、白っぽく視界が悪くなる |

◎ 家族で相談しよう ~浸水していない方向への適切な避難を行うために、自宅付近の2階以上の避難所を事前に確認しておきましょう~

| 家族の連絡先 | 連絡先 | 電話番号 | メーモ |
|--------|-----|------|-----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |